企業概要



大日本アシスト株式会社 代表取締役社長 石田 重徳

(所在地:岩手県盛岡市)



社会の発展を技術力と提案力で総合的にアシスト



当社について

当社は2009年に創業して以来、岩手県盛岡市を拠点に北海道から九州まで全国を活動の場とする総合建築コンサルタント企業です。特に橋梁やトンネルを始めとした高度な特殊技術に強みを持つためお客様は全国の橋梁メーカーや総合建設会社等多岐に渡ります。企業としても多様化するお客様のニーズに応えるため最新機種への更新や社員のキャリアアップを常に促進し高い専門性と技術力を維持し続けています。そのような企業努力はお客様からも高く評価され、大変厳しいと言われる建築業界の中で弊社は創業以来増収増益を更新し、社員の平均給与は首都圏の給与水準を上回る額を維持しています。東京一極集中が叫ばれる中「全国での活動を盛岡へ還元」が地方活性化と地域経済活動に貢献すると確信します。

現状のSDGsに対するマテリアリティ(重要課題)

大項目	マテリアリティ(重要課題)
環境の保全	エネルギー使用量の削減、廃棄物の3Rの推進、持続可能な森林資源の利用
従業員の働きがい	従業員の体の健康保持、総労働時間の削減、従業員のキャリア開発
地域社会への貢献	森林や山の自然の保護活動、地域金融機関との連携、地域とのコミュニケーション
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、消費者・顧客課題解決、業務効率化や生産性の向上

大日本アシスト株式会社 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標(SDGs)の達成に、以下のマテリアリティ(重要課題)への取り組みを通じて貢献します。



2023年3月15日 大日本アシスト株式会社 代表取締役社長 石田 重徳

マテリアリティ(重要課題)

環境の保全

本業を通じた環境負荷軽減への取り組みにより、地域の豊かな環境保全に貢献してまいります。

▼目標・取り組み内容

- ・最新機種導入によるエネルギー消費量の削減
- 現場使用資材及び消耗品への環境配慮型製品の導入
- ・エコマーク付きコピー用紙を100%に









従業員の働きがい

社員一人ひとりを会社の財産と考え、相互支援で業務に誇りを持てる職場環境の実現に努めてまいります。

▼目標・取り組み内容

- ・定期健康診断の実施および受診状況管理
- ・相互支援を活用した業務分業化による労働時間の短縮促進
- 会社負担による資格取得支援







地域社会への貢献

地元人材の積極採用や延長雇用制度を通じ、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

▼目標・取り組み内容

- 地元人材の積極採用
- ・地域金融機関のネットワークを活用した地元企業との相互連携
- 各現場地域周辺における定期的なゴミ拾いや草刈り活動









コンプライアンス・ガバナンス

社内規定を整備・明文化することで、より一層のコンプライアンスの徹底を図ってまいります。

▼目標・取り組み内容

- ・リスクの洗い出しおよび適切な対策の実施
- ・顧客満足度の前年からの向上
- 高性能最新機種導入や支援ソフトによる業務最適化









